

第12回総会 提出議案書

平成31年3月12日

リン資源リサイクル推進協議会

リン資源リサイクル推進協議会

第12回総会 提出議案書

目次

第1号議案：平成30年度事業報告及び決算について

リン資源リサイクル推進協議会	平成30年度事業報告（案）	・・・2
リン資源リサイクル推進協議会	平成30年度収支計算書（案）	・・・7
リン資源リサイクル推進協議会	監査報告書	・・・・・・・・・・8

第2号議案：リン資源リサイクル推進協議会の解散について・・・・・・・・・・9

第3号議案：リン資源リサイクル推進協議会の残余財産等の帰属について・・・11

[第1号議案]

平成30年度事業報告及び決算について

リン資源リサイクル推進協議会の平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月12日まで）の事業報告と決算については、別添内容にて提案する。

リン資源リサイクル推進協議会 平成 30 年度事業報告 (案)

リンは、植物や動物の生体を構成する主要な元素であるとともに、生命活動の維持に必要なエネルギーの獲得に関する重要な機能を担っているなど、欠くことのできない必須元素であり、化学肥料、工業製品、食品添加物等に、大量にかつ幅広く利用されている。

一方、原料となるリン鉱石は限られた国に偏在しており、このままリンの需要量が増加傾向で推移すれば、今世紀の後半には経済的に採掘可能なリン鉱石が枯渇するというようなシナリオも発表されている。また、近年の世界的な食料需要の増加やバイオ燃料生産等によるリン酸質肥料の需要増大を一因とするリン鉱石価格の急騰等、国内で消費するリンの全量を海外からの輸入に頼っているわが国においては、資源の安定供給面からも不安材料となっている。このような状況に対処するため、わが国は国内で使用したリンの回収・再利用や未利用リン資源の利用技術を開発する必要に迫られている。

リン資源リサイクル推進協議会はこのような背景のもと、①都市下水、含リン廃棄物、製鋼スラグ等の未利用リン資源からのリン回収技術や農業及び工業分野における省リン技術の開発促進、②工業用リン酸や黄リン製造技術の革新等の技術の検討、③リン資源の回収とリサイクルに関する事業化の促進、④リンの回収と再利用を円滑に進めるための事業者間連携や再生リンの利用を促進するための施策の提言等について、産学官の幅広い関係者が一体となり行政の縦割りや民間企業間の壁を越え戦略的かつ総合的な検討を行うことにより、リン資源に関する持続可能な循環型社会の構築と地球環境保全に寄与することを目的として、平成 20 年 12 月 18 日に設立され、これまでリン資源リサイクルの実現のための活動を実施してきた。

平成 30 年度は、第 11 回総会において、本年度を持って本協議会を発展的に解散することを決議し、新法人設立のための準備委員会を開催するとともに、例年実施している戦略会議、シンポジウム、功績者表彰、国際交流、相談・支援業務、情報の提供と共有の充実、会員の活動に対する後援・協賛等を行い、特にリン資源リサイクルや持続的リン利用に関する情報の掲載事例や出版物の拡大と海外への日本の取組情報の拡散と周知を重点的な活動として実施した。

1. 会員の状況

会員区分	平成 20 年 12 月 18 日 (設 立 総 会)	平成 20 年 度 末	平成 21 年 度 末	平成 22 年 度 末	平成 23 年 度 末	平成 24 年 度 末	平成 25 年 度 末	平成 26 年 度 末	平成 27 年 度 末	平成 28 年 度 末	平成 29 年 度 末	平成 30 年 度 末	増減 (前年度比)
名誉会員	-	-	-	-	-	-	2	3	3	3	3	3	0
個人会員	37	45	58	65	61	63	65	61	64	62	60	54	(1 増 7 減)
特別会員	-	-	-	-	-	-	10	11	11	12	11	10	(0 増 1 減)
団体 法人 会員	40	47	62	68	67	76	63	60	58	58	56	55	(0 増 1 減)
合計	77	92	120	133	128	139	140	135	136	135	130	122	(1 増 9 減)

2. 会務の運営

(1) 総会（2回開催）

1) 第11回総会

開催日：平成30年7月4日（水）13:00～17:00

場 所：馬事畜産会館 第2,3会議室（東京都中央区新川2-6-16）

参集者：会員、事務局

内 容：平成29年度事業報告及び決算、リン資源リサイクル推進協議会の発展的組織変更と新法人設立、リン資源リサイクル推進協議会規約改正、リン資源リサイクル推進協議会の解散、新法人設立準備委員会の設置、平成30年度事業計画及び予算について、その他

2) 第12回総会

開催日：平成31年3月12日（火）13:30～15:30

場 所：馬事畜産会館 第2,3会議室（東京都中央区新川2-6-16）

参集者：会員、事務局

内 容：平成30年度事業報告及び決算、リン資源リサイクル推進協議会の解散、リン資源リサイクル推進協議会の残余財産等の帰属、一般社団法人リン循環産業振興機構設立及び会員申込状況報告について、その他

(2) 幹事会（2回開催）

1) 第29回幹事会（平成30年度第1回）

開催日：平成30年5月31日（木）13:30～15:30

場 所：日本肥料アンモニア協会 会議室（東京都千代田区神田須田町2-9 宮川ビル9階）

参集者：役員、事務局

内 容：平成29年度事業報告及び決算、リン資源リサイクル推進協議会の発展的組織変更と新法人設立、リン資源リサイクル推進協議会規約改正、リン資源リサイクル推進協議会の解散、新法人設立準備委員会の設置、平成30年度事業計画及び予算、平成30年度功績者表彰について、その他

2) 第30回幹事会（平成30年度第2回）

開催日：平成31年3月4日（月）13:30～15:30

場 所：日本肥料アンモニア協会 会議室（東京都千代田区神田須田町2-9 宮川ビル9階）

参集者：役員、事務局

内 容：平成30年度事業報告及び決算、リン資源リサイクル推進協議会の解散、リン資源リサイクル推進協議会の残余財産等の帰属、一般社団法人リン循環産業振興機構設立報告及び会員申込状況報告について、その他

(3) 企画委員会（3回開催）

1) 第1回委員会（平成30年度第1回）

開催日：平成30年9月13日（木）13:30～15:30

場 所：日本有機資源協会 会議室（東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館401）

参集者：委員

内 容：新法人設立準備進捗状況報告、その他

2) 第2回委員会（平成30年度第2回）

開催日：平成30年11月12日（月）13:00～15:00

場 所：日本有機資源協会 会議室（東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館401）

参集者：委員

内 容：一般社団法人リン循環産業振興機構の設立報告、シンポジウム（11/27）最終調整、協議会から一般社団法人リン循環産業振興機構への移行方法等、その他

3) 第3回委員会（平成30年度第3回）

開催日：平成31年2月20日（水）13:30～15:30

場 所：日本有機資源協会 会議室（東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館401）

参集者：委員

内 容：第12回総会（3/12）最終調整、一般社団法人リン循環産業振興機構会員申込状況報告、その他

（4）協議会会員アンケートの実施

実 施：平成30年4月1日～4月27日

内 容：協議会の組織変更と新法人設立に関するアンケート

報 告：アンケート結果は第11回総会（平成30年7月4日）にて報告

（5）監査会（2回開催）

1) 平成29年度事業監査（平成30年度第1回）

開催日：平成30年5月24日（木）14:00～15:00

場 所：東京国際展示場（東京都江東区有明3-11-1）

内 容：平成29年度事業監査

2) 平成30年度事業監査（平成30年度第2回）

開催日：平成31年2月26日（火）13:30～14:30

場 所：小野田化学工業株式会社 会議室

（東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム6階）

内 容：平成30年度事業監査

（6）新法人設立のための準備委員会（2回開催）

1) 第1回準備委員会

開催日：平成30年7月24日（火）13:30～16:00

場 所：日本肥料アンモニア協会 会議室（東京都千代田区神田須田町2-9 宮川ビル9階）

参集者：委員

内 容：新法人定款、規約等の作成

2) 第2回準備委員会

開催日：平成30年8月27日（月）13:30～16:00

場 所：日本肥料アンモニア協会 会議室（東京都千代田区神田須田町2-9 宮川ビル9階）

参集者：委員

内 容：新法人定款、規約、運営等の確認

3. 事業活動

(1) 技術調査事業

本事業は、リン資源リサイクル及び持続的リン利用に関する技術、関係機関の活動状況、国際的な動向等の情報収集及び関係機関との情報交換等による連携活動により、リン資源リサイクルに関する調査・検討を行うものであり、平成30年度は以下の事業に取り組んだ。

1) リン資源の確保と管理に関する産官学戦略会議（1回開催）

わが国におけるリン資源の持続的な確保と環境管理に関する国家戦略を立案するための学際・総合的プラットフォームとして、想定される危機シナリオに対する問題解決のための戦略を明らかにし、国際的な枠組み作りの動向にも対応したわが国の国益に資する政策提言を行った。平成24年度までは普及啓発事業として、主にリン資源リサイクルの現状や推進に向けた課題等について情報共有と意見交換を行ってきたが、平成25年度からは特別会員の積極的な参画による組織として、より詳細な調査や具体的な戦略立案に向けた活動を行っており、平成30年度も引き続きリン資源リサイクルに関する多様な分野における課題の抽出、情報の共有化、課題解決に向けた議論を行った。

第23回

開催日：平成30年10月2日（月） 13:30～16:30

場 所：馬事畜産会館 2階会議室（東京都中央区新川2-6-16）

出席者：役員、特別会員、会員、学識者、事務局

内 容：スキッパー氏来日講演

“Phosphorus recovery and recycling technologies”

Dr. Willem Schipper：Willem Schipper Consulting

2) 関係機関等との連携

早稲田大学 総合研究機構 リンアトラス研究所、チームとして参画している水の安全保障戦略機構、会員として参画している産業連携ネットワーク、協議会会員団体等に加え、海外のリン資源リサイクルや持続的リン利用に関する関係機関等の活動に参画し情報収集を行うとともに、必要に応じて本協議会の活動状況やわが国の動向の発信、提言等を行う他、リン資源リサイクルや持続的リン利用に関する関係省庁の施策や研究機関・関係機関の活動との連携を積極的に行い、情報の共有化や活動の効率化を図った。

(2) 普及啓発事業

本事業は、リン資源リサイクル推進のための情報提供や情報交換等の普及啓発活動を行うものであり、平成30年度は以下の事業に取り組んだ。

1) リン資源リサイクルシンポジウム（2回開催）

第17回

開催日：平成30年7月31日（火）13:00～16:50（交流会 17:00～19:00）

場 所：日比谷図書文化館内日比谷コンベンションホール（千代田区日比谷公園1-4）

参集者：関係省庁等来賓、会員、一般、取材

共 催：早稲田大学 総合研究機構 リンアトラス研究所

内 容：リン資源リサイクルに関する国内外の動向、各種技術、事業実施例等に関する、農林水産省、環境省、(株)日水コン、リン資源リサイクル推進功績者受賞者からの発表及び報告と意見交換、関係事業者のマッチング

第18回

開催日：平成30年11月27日（火）13:00～16:35（交流会 17:00～19:00）

場所：東京ウィメンズプラザホール（渋谷区神宮前 5-53-67）

参加者：関係省庁等来賓、会員、一般、取材

共催：早稲田大学 総合研究機構 リンアトラス研究所、一般社団法人リン循環産業振興機構

内容：リン資源リサイクルに関する国内外の動向、各種技術、事業実施例等に関する経済産業省、国土交通省、大阪市、住友化学㈱、からの発表及び報告と意見交換、関係事業者のマッチング

2) リン資源リサイクル推進功績者表彰

リン資源リサイクルについて、その一層の推進及びそれに従事する会員等の一層の意欲向上に資するために優れた功績をあげた会員等に対する表彰を行った。

平成30年度リン資源リサイクル推進功績者：地方独立行政法人 岩手県工業技術センター
<過年度受章者>

平成22年度リン資源リサイクル推進功績者：岐阜市上下水道事業部

平成23年度リン資源リサイクル推進功績者：秋田県仙北市 仙北市環境保全センター

平成24年度リン資源リサイクル推進功績者：福岡市 道路下水道局

平成25年度リン資源リサイクル推進功績者：兼定興産株式会社

平成26年度リン資源リサイクル推進功績者：日本燐酸株式会社

平成27年度リン資源リサイクル推進功績者：島根県宍道湖流域下水道管理事務所
宍道湖東部浄化センター

平成28年度リン資源リサイクル推進功績者：兵庫県神戸市、水ing株式会社

平成29年度リン資源リサイクル推進功績者：みやざきバイオマスリサイクル株式会社

3) ホームページの運営

協議会事務局である一般社団法人日本有機資源協会ホームページ内の協議会専用ページにおいて、入会案内、協議会案内、会員名簿、行事・イベント等、本協議会活動の広報を主体としたホームページの運営を行った。

4) その他、問い合わせ対応

報道関係者、一般等からの問い合わせ（協議会の概要や活動、会員等の紹介、入会手続き等）への対応を行った。

(3) 業務支援事業

本事業は、会員等からのリン資源リサイクル推進に関する種々の要請、要望あるいは問合せ等を受けて、その業務を合理的かつ円滑に執行するための支援を行うものであり、平成30年度は以下の事業に取り組んだ。

1) リン資源リサイクルに関する相談・支援

会員等が、リン資源リサイクルの事業化や研究・開発等を推進する際の様々な課題や知見等について、随時、要請や問い合わせを受けて、情報及び資料の提供、面談指導等を行った。

また、平成28年度に開始した事業者間等のマッチングシートの運用を引き続き実施した。

2) その他

関係省庁や連携機関等からの問い合わせへの対応を実施した。


リン資源リサイクル推進協議会 平成30年度収支計算書(案) 平成31年2月26日現在

科目	平成30年度	平成30年度	平成29年度	平成29年度	説明	決算-予算	前年度決算額比
	決算額案	予算額	<参考>決算額	<参考>予算額		増減(△減)	増減(△減)
I. 収入の部							
1. 会費収入	2,465,000	2,525,000	2,625,000	2,710,000	会員数122会員 名譽3、特別10、団体・法人55、個人54	△ 60,000	△ 160,000
(1) 会費収入(特別会員)	1,000,000	1,100,000	1,200,000	1,200,000	特別会員10会員(計50口)	△ 100,000	△ 200,000
(2) 会費収入(団体・法人会員)	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,160,000	団体・法人会員55会員(計55口)	0	0
(3) 会費収入(個人会員)	325,000	285,000	285,000	350,000	個人54会員(計54口) 過年度未収分7会員(計11口)	40,000	40,000
2. 事業等収入	392,000	900,000	443,388	970,000		△ 508,000	△ 51,388
(1) 技術調査事業収入	0	0	191,388	0		0	△ 191,388
(2) 普及啓発事業収入	392,000	900,000	252,000	970,000		△ 508,000	140,000
1) 参加費収入	392,000	900,000	252,000	900,000	第17回、第18回シンポジウム、意見交換・交流会参加費	△ 508,000	140,000
2) 資料等販売収入	0	0	0	70,000		0	0
(3) 業務支援事業収入	0	0	0	0		0	0
3. 雑収入	39	0	29	0		39	10
(1) 利子収入	39	0	29	0	銀行利息	39	10
(2) 雑収入	0	0	0	0		0	0
4. 寄付金	0	0	0	0		0	0
当期収入合計(A)	2,857,039	3,425,000	3,068,417	3,680,000		△ 567,961	△ 211,378
前期繰越収支差額(B)	3,060,242	3,060,242	2,196,528	2,196,528		0	863,714
収入合計(C=A+B)	5,917,281	6,485,242	5,264,945	5,876,528		△ 567,961	652,336
II. 支出の部							
1. 管理費	824,318	876,000	827,220	886,000		△ 51,682	△ 2,902
(1) 事務処理委託費	800,000	800,000	800,000	800,000	(66,666円/月×12ヶ月)	0	0
(2) 通信運搬費	24,318	70,000	27,220	80,000		△ 45,682	△ 2,902
1) 郵便料金	15,573	40,000	16,386	40,000	切手代	△ 24,427	△ 813
2) 託送料金	1,293	10,000	574	10,000	メール便	△ 8,707	719
3) 振込手数料	7,452	20,000	10,260	10,000	謝金、旅費等振込手数料	△ 12,548	△ 2,808
(3) 備消耗品費	0	3,000	0	3,000		△ 3,000	0
(4) 雑経費	0	3,000	0	3,000		△ 3,000	0
1) 雑費	0	3,000	0	3,000		△ 3,000	0
2. 事業費	1,537,862	4,230,000	1,377,483	2,377,000		△ 2,692,138	160,379
(1) 会務費	506,561	1,130,000	51,275	140,000		△ 623,439	455,286
1) 総会費	49,680	70,000	0	10,000	2回開催	△ 20,320	49,680
2) 幹事会費	3,960	50,000	26,830	50,000	2回開催	△ 46,040	△ 22,870
3) 監査費	2,000	10,000	2,245	60,000	監査時飲料代	△ 8,000	△ 245
4) 委員会費	10,560	400,000	22,200	20,000		△ 389,440	△ 11,640
5) 新法人設立準備費	440,361	600,000			登記費用、委員会(2回)開催、参考図書等	△ 159,639	
(2) 技術調査事業費	169,709	800,000	554,039	282,000		△ 630,291	△ 384,330
1) 会場借料等	27,000	300,000	387,936	32,000	戦略会議1回開催	△ 273,000	△ 360,936
2) 旅費等	142,709	500,000	166,103	200,000	戦略会議講師滞在費	△ 357,291	△ 23,394
(3) 普及啓発事業費	775,684	1,890,000	546,675	1,490,000		△ 1,114,316	229,009
1) 会場借料等	191,400	500,000	70,000	100,000	シンポジウム2回開催	△ 308,600	121,400
2) 旅費等	457,150	1,200,000	348,115	1,200,000	シンポジウム講師謝金・旅費、意見交換・交流会等	△ 742,850	109,035
3) 表彰費	7,134	50,000	8,560	50,000	功績者表彰状・副賞等	△ 42,866	△ 1,426
4) 後援・協賛費	0	10,000	0	10,000		△ 10,000	0
5) 書籍代	0	10,000	0	10,000		△ 10,000	0
6) ホームページ作成・管理費	120,000	120,000	120,000	120,000	(10,000円/月×12ヶ月)	0	0
(4) 業務支援事業費	0	20,000	0	20,000		△ 20,000	0
1) 旅費等	0	20,000	0	20,000		△ 20,000	0
(5) 印刷費	70,036	350,000	209,154	350,000	総会・シンポジウム・幹事会資料等	△ 279,964	△ 139,118
(6) 資料作成費	15,872	40,000	16,340	40,000	総会・シンポジウム資料等用紙及び封筒等	△ 24,128	△ 468
3. 予備費	0	1,300,000	0	300,000		△ 1,300,000	0
当期支出合計(D)	2,362,180	6,406,000	2,204,703	3,563,000		△ 4,043,820	157,477
当期収支差額(E=A-D)	494,859	-2,981,000	863,714	117,000		3,475,859	△ 368,855
次期繰越額(F=C-D)	3,555,101	79,242	3,060,242	2,313,528		3,475,859	494,859
※平成30年度は残余財産							

監 査 報 告 書

リン資源リサイクル推進協議会
会 長 大 竹 久 夫 様

平成31年2月26日
リン資源リサイクル推進協議会

監事 黒田 章夫 

監事 菅原 和夫 

リン資源リサイクル協議会の平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月12日まで）における事業及び会計について、平成30年度事業報告書（案）及び収支計算書（案）に基づき監査した結果、事業の執行は適切であり、会計処理は適正、かつ正確であることを認めます。

以上

[第2号議案]

リン資源リサイクル推進協議会の解散について

リン資源リサイクル推進協議会の解散については、平成30年7月4日に開催した第11回総会第4号議案にて議決されたことに伴い、平成31年3月12日をもってリン資源リサイクル推進協議会を解散することを提案する。

[第3号議案]

リン資源リサイクル推進協議会の残余財産等の帰属について

リン資源リサイクル推進協議会の解散に伴い、リン資源リサイクル推進協議会の残余財産及び知的財産を平成31年3月13日付をもって、一般社団法人リン循環産業振興機構に帰属することを提案する。